

2020年9月30日

教職員 各位

## 本学における新型コロナウイルス感染者について

中部学院大学  
学長 古田 善伯  
中部学院大学短期大学部  
学長 片桐 多恵子

本学関係者について新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されましたので、経過及び対応等についてお知らせをいたします。

教職員のみなさまにおかれましては、引き続き、健康と安全を最優先事項として、感染症の拡大防止に努めて下さい。

### 【本学関係者の感染について】

- 1) 対象者  
中部学院大学 事務職員 1名（本学関キャンパス図書館勤務）
- 2) 経過  
当該職員は、9月25日(金)まで関キャンパス図書館事務課内に勤務し、その日の午後より体調不良により早退、翌日より自宅療養を行いました。  
このため後期授業開始日(9月28日(月))以降についても、当該職員は、自宅で療養を継続し、大学には出勤していません。  
なお、当該職員のご家族に感染者が確認(「家族内感染」)されたので、ご家族全員がPCR検査を受診しました。
- 3) 濃厚接触者の有無  
管轄保健所の指導により当該職員と濃厚接触が疑われる職員は、PCR検査を受診予定です。  
  
なお、学生及び教員に関しては濃厚接触となる可能性はない旨、管轄保健所より連絡を受けています。

### 【今後の対応について】

- 1) 関キャンパス図書館をしばらくの間、閉館します。また、関キャンパス図書館の職員は、しばらくの間、自宅待機とします。なお、各務原キャンパス図書館は、通常通り開館します。
- 2) 上記の他、管轄保健所との連携を図り必要な措置を講じます。

※感染した職員・ご家族等の人権尊重・個人情報保護に関して、十分なご理解とご配慮をお願いいたします。